



2025Jリーグ新人研修クラブ運営サポート活動レポート【基本情報】

クラブ名	ブラウブリッツ秋田		
活動テーマ	一社会人として、組織における立ち振る舞いとクラブ運営における実働業務を知る。		
実施場所	ブラウブリッツ秋田事務所		
活動部署	事業部		
参加者	GK47 堀内智葵	MF66 土井紅貴	DF71 畑橋拓輝
活動期間	2025 年11月13日(木)		

【活動報告詳細】

■活動目的

自身の所属するクラブが、どのように成り立っているか、一社会人としての立場で現場を体感し、クラブの一員としての在り方、クラブ運営における業務ならびにスポンサーの大切さを知り、社会人としての心得とプレー以外での成長に繋げること。

■活動内容

- ・シーズン報告書の写真選定
- ・ホームゲームにおける案内POPの作成
- ・スポンサーパーティー名札作成
- ・チケットの日付押し
- ・ペットボトルキャップ発送作業

■選手コメント

GK47 堀内智葵 選手

普段、プレイヤーとして活動していますが、クラブ運営の業務をしたときに、とても大変だと感じました。サッカー選手として活動する中で、多くの方が様々な業務に携わっていると改めて感じることができました。事務所でのお客様時の挨拶や、選手の写真選びなどを行い、普段できない経験と、一社会人としての常識的なことを新人研修を通して知ることができました。

私は、社会人として、スポンサーの大切さやクラブスタッフのありがたさを感じながら、成長していきたいと思います。

MF66 土井紅貴 選手

自分の所属するクラブのフロントスタッフが、普段どのような業務を行っているのか理解出来ました。直接的に支えてもらっていることはもちろんですが、写真を1つ選ぶにしても、自分たちがどのようにしたら人気が出るのか、ファン・サポーターがどのようにしたら喜ぶかを考えており、自分たちを陰から支えてくれている存在だということを実感しました。

また、社会人として、研修で行ったような1つ1つの業務が会社にとって大きな利益を生むことでもあるため、すべての業務をしっかりと丁寧に行う必要があると感じました。

DF71 畑橋拓輝 選手

選手としてではなく、一社会人としてクラブの運営に携わることで、日頃から多くの方々に支えられてプレーができていることを強く感じました。また、クラブは様々な取り組みをして盛り上げようとしているなかで、選手としての立場からできることはないかを考えて、発信していきたいと感じました。

シーズンも終わりに近づき、スポンサー訪問などもあるため、日頃からお世話になっているスポンサー様にも自分の口から感謝を伝えられるようにしたいと思いました。



2025Jリーグ新人研修クラブ運営サポート活動レポート

■活動写真 活動写真の中から、代表的な写真を以下に 3～6 点掲載ください

